

観光クラウド Myルートガイド（青森県五所川原市）

1

課題

2009年「作家太宰治生誕百年」と2010年「東北新幹線新青森駅開業」の2大イベントを契機とした地域観光の活性化策の検討にあたり、①到着地で旅行客の移動を支援しつつ、②地域の埋もれた観光資源もアピールしながら、③地域の力で無理なく自立した事業運営を実現することが課題。

成果

訪問場所までの最短移動ルートを作成・表示するだけでなく、近隣のおすすめスポットなど地域発の情報も併せて表示できる「Myルートガイド」を開発し、地域の新たな魅力発見に貢献。クラウド利用による広域展開や、官民連携によるオープンデータ利用の先駆け的事业となった。

システム概要（Myルートガイド）

訪れたい観光スポットをいくつか選択するだけで、自動的にそれらを巡る最適ルートを表示。さらに、ルート周辺の観光スポットが表示され、地域の隠れた観光スポットに立ち寄る契機となる。

訪れたい観光スポットを選択

自動的に最適な周遊ルートを表示

ルート周辺の観光スポットを表示

訪れたい周辺スポットを追加



Myルートガイドの操作画面

効率的な旅行
計画の作成

周辺の観光資源
の露出度アップ

アウトカム（具体的な効果）

訪問箇所数
の増加

滞在時間
の増加

観光収入
の増加



タブレット端末での利用シーン

成果の普及・展開

青森県等自治体とも連携して「観光クラウド」として青森県内30団体で導入。



青森県以外にも、**岩手県、宮城県、福島県、栃木県、群馬県、静岡県、愛媛県**など計50の地域・団体等で活用。

システム機能

「Myルートガイド」は、①Myルート作成機能、②周辺スポット表示機能、の2つの機能が特徴である。

Myルート作成機能

観光サイトから「Myルートに追加」を選択し、「Myルート作成」を押下すると、最適な周遊ルートが自動作成される。



最適ルート自動作成

周辺スポット表示機能

「周辺スポットを表示」を押下すると、ルート周辺の観光スポットが表示される。アイコンを押下すると詳細な観光情報が照会できる。



具体的な効果

観光地をMyルート追加するだけで最適ルートが作成されるので、効率的でニーズにマッチした旅行計画が作成できる。

マップ上に周辺スポットが表示されることで、地域の隠れた観光資源の露出度を上げることができる。

成果の普及・展開の効果・TIPS

普及・展開による効果

- ・地域の人々が自ら情報発信することで、地元も観光振興のメリットを享受。システムの広域利用を進めることが環境客と地元の双方にとってメリットに。
- ・Myルートガイドの利用拡大・情報充実により、地元のレンタカー会社でもサービス利用が実現。レンタカー利用者にスマートフォンやタブレット端末でも利用できるアプリケーションを提供。自立運営のためのビジネスモデルが実現。

普及・展開に向けたTIPS

- ・県内自治体等が保有する観光情報を民間で二次利用可とする（オープンデータ化する）ことで、地域情報を様々な形で提供可能に。これにより、情報提供の可能性が広がり、新たな業種でのサービス提供やシステム利用を促進。
- ・地域情報の充実によって、様々な観光ニーズに対応でき、観光客の満足度向上と滞在時間の延長につながる。観光客増により、地域の活性化が促進され、地域の人たちも成果を実感できる事業に発展。

今後の方向性

官から民への展開

自治体の観光案内としての利用だけではなく、民間企業（レンタカー会社）も巻き込んだ観光振興モデルとなっている。今後も民間活用の幅を広げ、更なる展開を検討。

観光クラウドから地域クラウドへ

観光情報だけでなく、冬季道路閉鎖情報、充電スポット情報やバリアフリー情報などを加えていくことで、旅行者の安全安心で快適な旅を支援するツールとして、利用の場の更なる拡大を検討。